

NEWS RELEASE



株式会社アマダ
担当 広報・IR部

TEL:0463-96-3105 FAX:0463-94-9781
URL: <http://www.amada.co.jp>
〒259-1196 神奈川県伊勢原市石田 200

切断速度10倍 寿命5倍を実現!! 超合金バンドソーブレード“AXCELA” 国内販売開始

アマダ（社長 岡本 満夫）は、従来のハイス製ブレードに比べ切断速度が5倍～10倍以上、寿命が3倍～5倍以上と、これまでにない高速・長寿命の画期的な超合金バンドソーブレード「AXCELA」（アクセラ）の国内販売を開始する。難削材の切削抵抗を減少する切り溝5分割分散歯形の開発、チップング防止の研磨方式マイクロチャンファー技術および高硬度・高耐熱性、高密着のコーティング技術「EXCOAT DP」（エックスコート）の確立によって高速・長寿命化に成功した。チタンなど超難削材を大量に使用する航空機産業、原子力発電、太陽光発電など先端産業向け部品加工用として開発、商品化したもの。当社の最新鋭パルスカッティングバンドソー「PCSAW シリーズ」に搭載することでブレードの能力を最大限に引き出すことができる。

AXCELAは形状の異なる3種類の歯形で構成されている5分割分散歯形を採用。これにより切断時の切削抵抗を大幅に削減。例えば、これまで40分かかっていた直径300mmのステンレス鋼SUS304を10分の1のわずか4分で切断。10倍の切断速度を実証した。

いずれも当社独自に開発したマイクロチャンファーという技術で歯先を研磨、超合金ブレードの弱点とされていたチップングを防止、業界待望の長寿命化を実現した。

鋭く尖った鉛筆の芯はわずかな力で折れてしまい、これまでの超合金ブレードは同様に、先端は欠けやすく脆い。その鋭く尖った先端を微細面取りし、チップングを抑えるのがマイクロチャンファー技術。

マイクロチャンファーは当社が長年研究開発した独自の研磨技術で、これを超合金ブレードに応用したことで、チッピング防止に成功した。

更に寿命の向上に寄与したのがコーティング技術。

今回の「EXCOAT DP」は当社独自の研究で生み出した技術を社内設備で実現。EXCOATを施すことで、ブレードの硬度、耐熱性がより向上、強力なブレードに生まれ変わる。このコーティング技術がブレードの長寿命化に大きな役割を果たしている。

いずれの技術もマシンとブレードの両方を手がける国内唯一のメーカーである当社でしかなしえないもの。マシンとブレードの両者を熟知し研究開発をすることにより、長所を最大限に発揮する超合金ブレード「AXCELA」が完成した。

超合金ブレード「AXCELA」が対象にする金属は、難削材といわれるステンレス鋼、合金工具鋼、切断が非常に難しいといわれるチタン、インコネルなどの超合金鋼。

超合金ブレードは、北米で最も多く使われており、世界の70%を占める。次いで欧州の19%、日本8%の順。

アマダは、一昨年の欧州 EMO ショーでの参考出品に対する大きな反響をバックに、北米の現地法人アマダ・ノース・アメリカのシカゴシャンバーグソリューションセンターで今年3月「PCSAW エキスポ」を開催、AXCELAの販売を開始した。次いで4月、中国の工作機械見本市「中国国際机床展覧会」(CIMT09)に出品すると共に、市場開拓に乗り出した。

いよいよ本拠地での本格販売スタートに当り、伊勢原市のアマダ・マシン・ツールプラザで6月26日、27日の2日間、「新たなる加工領域への挑戦」をテーマにAXCELAの発表会を行う。

以上